



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2002-2003

12月 ガバナー月信

No.6

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2002年12月1日発行



新卑姑射文庫

ガバナーメッセージ	2	ガバナー公式訪問報告	14
地区大会速報	3	第一回国際奉仕委員長会議	17
ガバナー補佐訪問を終えて	6	第一回環境保全委員長会議	17
一色RC創立40周年	10	2004-05年度RI会長選出	18
名古屋千種RC創立20周年	11	文庫通信	18
米山奨学生・学友合同見学会を開催	12	出席報告	19

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内

TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023 E-mail: governor02-03@rotary2760.org

Governor Message

ガバナーメッセージ

ガバナー 岡部 快圓

親愛なるロータリアンの皆様お元気ですか。地区大会には多くのご参加をいただき盛大に開催できましたことを心より御礼申し上げます。

今月は「奉仕のこころ」について考えてみたいと思います。

ロータリーとは、職業人の理想を現実近づけようとする実践哲学です。

人の心には限りなく利益を追求したいという欲望がある反面、己を犠牲にしても恵まれない弱者のために奉仕しなければならないという義務感があり、この両者は常に葛藤を繰り返しています。この全く相反する二つの心を調和する哲学こそロータリーにおける奉仕の心、つまり「利己と利他との調和」です。このようによく言われますが、利己と利他は本当に相反する概念なのでしょうか。自分の存在を時間的に縦の関係で眺めてみますと、自分が存在するためには両親が必要であり、両親が存在するためには祖父母、祖父母が存在するためには祖祖父母とさかのぼっていきますと、27代で1億3,421万7,728人の人々が必要になり、日本の総人口に匹敵する多くの先祖のお陰で誕生できたのです。われわれが他人同士と思っている関係が先祖をたどればお互い親であり、子であり、兄弟姉妹であり、親戚であったかもしれません。利他も他人に対する奉仕と考えると、利己と矛盾するように思われますが、親、兄弟、親戚に対する奉仕ととらえれば、他人に対する概念も変わってきます。

また、自分を空間的に横の関係で眺めてみますと、まず家族との関係、近所との関係、地域との関係、国との関係、世界との関係とつながっていき、自分を上げると世界がついてくるという切っても切れない関係に気づきます。

また、自分という認識作用も他人との関係において



のみ存在するのです。自分と言うものの存在をいつどうして認めるようになったのでしょうか。お互い自分を自分と知るのには、自分以外の者との関係においてのみできるのです。私たちが普通に自分と思っているこの自分が他の者を認識するからこそ、そこに他者と自分との存在を認めることになるのです。この自分が他のものを認識すると言えなかったならば、自分もなく他者もないはずで

だから自分と他者とは相関的で、他者があっての自分であり、自分があっての他者であるのです。自他はそのどちらが先にあってどちらが後にできたというのではなく、同時に相互的關係において存在することになったのであります。こう考えてくると、自分があるというのは他との関係においてあるのであって、他から全然孤立した、他とまったく無関係な自分というのは在り得ないということがわかります。

さらにこれを突っ込んで考えますと、自分が他者を認めたとき初めて自分という者が意識され、また自分が意識されたとき他者が初めて成立するのでありますから、自分が意識されるのには他者が絶対に必要欠くべからざるものであり、また他者が認識されるのには自分が絶対に不可欠のものであります。

人間は人の間と書きますし、人という字はお互いが支えあっている姿を表しています、人と人との関係においてのみ存在することができるのです。結局、自分は生きているのではなく、生かされているのです。生かされていることに対する感謝の恩返しとして奉仕をとらえれば、利己と利他は矛盾しません。また、奉仕をさせていただくことに依って自分自身を高め、心を磨くことができるのです。

「慈愛の種を播きましょう」。



地区大会速報

「慈愛の種を播きましょう」

2002-2003年度RI 2760地区 地区大会
於ノウエスティンナゴヤキャッスル ホストノ半田南ロータリークラブ

ごあいさつ

ガバナー

岡部 快圓

名古屋のシンボル名古屋城が一望に見渡せる素晴らしい景観の当会場において、第2760地区の地区大会がビチャイ・ラタクルRI会長ならびにチャロイ夫人の代理として、仲谷純三様ならびに令夫人冷子様をお迎えし、盛大に賑々しく開催できますことを心よりうれしく感謝しております。

特に、ご来賓として、神田愛知県知事、榊原半田市長、沢田南知多町長、斉藤美浜町長、青木武豊町長のご臨席を仰ぎ、そして同期のガバナー、令夫人、仲谷会長代理の応援団、小松シティRCならびに小松RCの皆様、智山ロータリー会の皆様、



特別出席者の皆様、地区内79クラブの皆様、ロータリー財団奨学生、青少年交換学生、米山奨学生、米山学友会、インターアクト、ローターアクトの諸君、本年度オーストラリアに派遣予定のGSEの皆様、合計約2,500名のご参加を得ましたことは、一年にわたりホストクラブとして、工夫に工夫を重ねられ、用意周到ご準備いただいた半田南RCの清水実行委員長をはじめ実行委員会の皆様、榊原会長をはじめ会員の皆様、そしてご家族の皆様のご尽力の賜であると衷心より厚く御礼申し上げる次第です。



大会第1日目 11月16日(土)

各種委員会

地区諮問委員会

地区大会関連委員会

- 信任状資格委員会
- 大会決議委員会
- 選挙管理委員会
- 登録委員会

RI 会長代理を囲む昼食会

開会のことば

歓迎のことば

RI 会長代理挨拶
(会食)

閉会のことば

司会者 石川 勝彦
地区幹事 伊藤 宏
ガバナー 岡部 快圓
RI 会長代理 仲谷 純三

実行委員会幹事 永田 明世



RI 会長代理
仲谷様ご夫妻

2002~2003年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会 R.I.会長代理を囲む昼食会



本会議

開会・点鐘

国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

RI 会長代理ご夫妻紹介

特別出席者紹介

出席クラブ紹介

主催者挨拶

RI 会長代理挨拶

司会者 榊原 肇

司会者 大島 節子

ガバナー 岡部 快圓

ソングリーダー 山本 育輝

ガバナー 岡部 快圓

ガバナー 岡部 快圓

地区幹事 伊藤 宏

ガバナー 岡部 快圓

RI 会長代理 仲谷 純三

各委員会報告

大会登録委員会報告

委員長 竹内満寿夫

信任状資格審査委員会報告

委員長 太田賢太郎

選挙管理委員会報告

委員長 野村 重彦

大会決議委員会報告

委員長 石川 和昌

大会決議（案）採択

ガバナー 岡部 快圓



仲谷純三 RI 会長代理

岡部快圓 ガバナー

2001・2002年度地区財務の年次会計報告

前地区会計長 杉浦 恵造

2001・2002年度地区財務の年次監査報告

前地区幹事 伊藤 公正

2001・2002年度地区財務の年次会計報告の承認

ガバナー 岡部 快圓

2005国際博PR

2005国際博委員長 内藤 明人

ロータリーミーティング

「新世代がロータリーに期待するもの」
～ガチンコトーク～

●キーパーソン

ロータリアン4名・新世代30名・IAC顧問3名
会場内全ロータリアン



RI 会長代理歓迎晩餐会

●オープニング

司会者 服部 茂雄

●開会のことば

司会者 大島 節子

●歓迎の挨拶

ホストクラブ会長 榊原 宏

●RI 会長代理挨拶

ガバナー 岡部 快圓

乾杯

RI会長代理 仲谷 純三

会食・歓談

パストガバナー 奥谷 博俊

●アトラクション

ピアノトリオ+ビブラフォン+ボーカル

●閉会のことば

実行副委員長 森島 昭二



榊原宏
ホストクラブ会長



水森亜土・大井貴司 & Super Vibration

大会第2日目 11月17日(日)

本会議 午前の部

映像紹介「はんだ山車まつり」

司会者 榊原 清則

司会者 大島 節子

本会議2日目オープニング

(半田少年少女合唱団)

RI 会長代理ご夫妻入場





半田少年少女合唱団



開会・点鐘 ガバナー 岡部 快圓
国歌「君が代」斉唱
ソングリーダー 山本 育輝
ロータリーソング「奉仕の理想」
物故会員黙祷
開会のことば

実行委員長 清水 良三

RI会長代理ご夫妻紹介

清水良三実行委員長

ガバナー 岡部 快圓

来賓・特別出席者の紹介

ガバナー 岡部 快圓

出席クラブ紹介

地区幹事 伊藤 宏

国際親善奨学生／財団学友会紹介

青少年交換学生／インターアクト／ローターアクト紹介

GSE派遣メンバー紹介

ガバナー挨拶

ガバナー 岡部 快圓

RI会長メッセージ並びに現況報告 RI会長代理 仲谷 純三

記念事業発表並びに目録贈呈

半田市・南知多町・美浜町・武豊町 ガバナー 岡部 快圓

来賓祝辞

半田市長 榊原 伊三

感謝状贈呈・表彰

ガバナー 岡部 快圓

前年度地区大会ホストクラブへの感謝状

本地区大会に関する表彰

◆前年度地区大会ホストクラブ

◆最多人数登録クラブ

◆最高登録率クラブ（100%）7クラブ

◆国内最遠隔地参加クラブ



2001-2002年度に関する表彰

◆RI意義ある業績賞

◆RI財団功労賞

◆RI会長賞

優秀クラブ表彰 9RC

◆RI会長賞

優秀クラブ会長表彰 3RC

◆ガバナー賞

◆ロータリー財団年次寄付優秀クラブ（会員一人当たり）

◆ロータリー財団年次寄付優秀クラブ（総額）

◆米山寄付優秀クラブ（米山普通＋特別寄付、会員一人当たり）

RI 2004年関西国際大会アピール



◆米山寄付達成賞

（米山普通＋特別寄付、
合計累計額）

◆創立記念クラブ 4クラブ

米山記念奨学会寄付額



RI 会長代理主催顕彰昼食会

司会者 地区副幹事 吉田 隆彦

RI会長代理挨拶

RI会長代理 仲谷 純三

開会のことば 地区幹事 伊藤 宏

会食

閉会のことば 地区監事 横内 恭

山功労者顕彰



本会議 午後の部

ガバナーエレクト紹介

ガバナー 岡部 快圓

ガバナーエレクト挨拶

ガバナーエレクト 豊島 徳三

ガバナーノミニ紹介

ガバナー 岡部 快圓

ガバナーノミニ挨拶

ガバナーノミニ 大島 宏彦



豊島徳三ガバナーエレクト



大島宏彦ガバナーノミニ

次年度地区大会ホストクラブ紹介

ガバナー 岡部 快圓

次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶

尾西RC会長 竹内喜徳朗

記念品贈呈－RI会長代理・2001-2002年度ガバナー

ガバナー 岡部 快圓

講師紹介

実行副委員長 森田 芳一

記念講演

「どうなる日本の政治と経済」

森田 実氏



謝辞 ガバナー 岡部 快圓

記念事業発表並びに目録贈呈
愛知県

ガバナー 岡部 快圓

来賓祝辞

愛知県知事 神田 真秋

講評 RI会長代理 仲谷 純三

閉会・点鐘

ガバナー 岡部 快圓



ガバナー補佐訪問を終えて

Inayama
Tatsuhiko

南尾張分区ガバナー補佐
稲山 達弘



英語版手続要覧には、ガバナーの「任務」には「Duty」が使われ、ガバナー補佐は「Role」が使用されており、「Duty」と「Role」の差に頭を悩ませながらガバナー補佐訪問に臨んだ次第であります。

ガバナー補佐の任務としてまず第1に「ガバナーに代わってクラブを訪問し、クラブ協議会に出席する」と規定されているが、ただ出席して傍観していればいいのか、求められたら発言すればいいのか、あるいは突っ込んだコメントをするのか、非常にあいまいな規程である。

また、「ガバナーが常にクラブの活動の進捗に通じているよう図り、問題があれば対応するための助言をする」の規定にしても、どの程度の問題なのか判断がなかなかむずかしい。

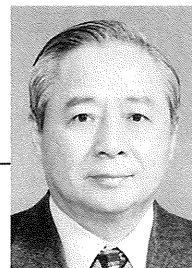
そんなことを考えながら各クラブを訪問し、会長・幹事との懇談会に約1時間を実務的な問題に費やし、例会に1時間、クラブ協議会に1.5時間を半ばセレモニーとして出席した。どこのクラブでも大変好意的に迎えていただき、必要以上に持ち上げられ少々辟易したが、30分のスピーチも何とかこなすことができ、ほっと胸をなで下ろしている次第です。

そこで感じたことは、どのクラブでも人間と同じようにいろいろな個性があるということでもあります。これが各クラブのカルチャーということになるでしょうか。非常に落ち着いて礼儀正しくおとなしいクラブ。百花鳴奏といえよいか、活発な意見が飛び出すクラブ。やや保守的で控えめなクラブ。すべてに均衡がよくとれているが積極性に少し乏しいクラブ等々。こういうのは一朝一夕にできるものでなく、長い時間をかけて先輩たちがいろいろな思いをして築いたものと、頭が下がる感がします。

今、頭に浮かぶのは一生懸命、委員会の状況を説明してくれた会員の真摯な態度、謙虚な態度、非常に感激しました。御礼を申し上げます。

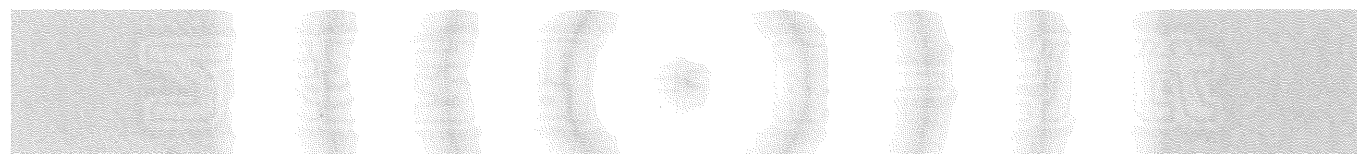
Omori
Yoshitaka

西尾張分区ガバナー補佐
大森 克孝



西尾張分区内のガバナー補佐訪問を7月31日の稲沢RCの訪問をスタートに西春日井RC、尾張中央RC、津島RC、あまRC、尾西RC、一宮RC、一宮中央RCの順に訪問し、9月20日の一宮北RCを最後に9ロータリークラブを浅井地区副幹事と山内ガバナー補佐幹事の3名で訪問させていただき、その節は各クラブの会長、幹事をはじめ、会員の皆様に大変歓迎を受け、誠にありがとうございました。

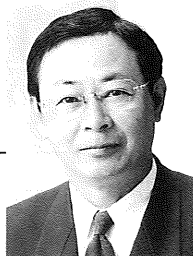
本年度のRIのテーマの説明および岡部ガバナーの方針についてご説明をし、会員皆様のご理解を多少はいただけたのではないかと考えております。このような経済環境のつづく中でのロータリー活動には何かと波風も多いことであり、特に会員の増強については全クラブにおいて大きな問題として真剣に取り組んでいただけており、必ずやすばらしい結果が出てくるものと確信をしております。クラブ内の会員の高齢化、運営のコスト低減等などクラブ運営について会長・幹事さんのご苦勞は相当なものがあると思いますが、各クラブともいろいろ知恵をお出しになり、また会長・幹事の強いリーダーシップのもと、時代にあったクラブ運営に努力されており楽しいロータリークラブを目指され、力強いものを感じました。また、本年度の願いでもありました百万ドル例会についても、大変なご協力をいただき、クラブ訪問のおり5割以上のクラブで実施され、各クラブのご協力に感謝申し上げます。来年度のガバナーおよび、地区大会も西尾張分区であり、一層のご協力をいただきますようお願いもさせていただきました。誠にありがとうございました。本年度に引き続き、来年度もロータリー活動にご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



Ota

Tatsuo

東尾張分区ガバナー補佐
太田 達夫



「慈愛の種を播きましょう」をテーマに始めました今年度も3ヶ月を経過し、ガバナー補佐訪問も残すところあと1クラブとなりました。ガバナー補佐を拝命しました際には、そのような大役が私に務まるか大変心配でございましたが、岡部ガバナーをはじめ地区幹事、また関係各位のご指導を得、特にご同行いただきました草野地区副幹事に支えられながら今日まで務めさせていただきました。

各クラブ訪問に際しましては、会長、幹事を筆頭に諸先輩クラブの皆様に変な歓迎をいただきありがとうございます感謝を申し上げます。

各クラブとも活気ある活動方針を企てられ、RI会長賞に向かって邁進される決意をお聞きいたしました。特に地区内で開催される万博への協力、新世代に関する諸事業、また、瀬戸クラブをホスト、瀬戸北、尾張旭両クラブにご協力いただいた愛知長久手クラブの誕生は東尾張分区にとって大変喜ばしく歓迎申し上げます。まだまだ困難なこともあるかと思いますが一人でも多くの仲間を得、立派なクラブに成長されるようお願いいたします。

さて、残された期間にはまだまだ地区大会をはじめ重要な諸行事があり、各クラブにおいても諸事業にご奉仕いただくことと思いますが、各自が十分な任務を果たされ、一年間が楽しいロータリーライフになりますようお願い申し上げます。微力ではありますが、少しでもお役に立てるよう引き続き努力いたします所存でございます。なにとぞご協力ご指導賜りますようお願い申し上げます。

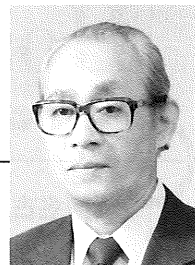
末筆ではございますが、9月24日に開催しました東尾張分区親善ゴルフ大会では、何かと不行き届きの多かったにもかかわらず、笑顔でお帰りいただきましたこと、ご友情に感謝申し上げます。

残された期間、ロータリアン全員で「慈愛の種を播きましょう」を実践いたしましょう。

Aoshima

Kunio

西名古屋分区ガバナー補佐
青島 邦夫



西名古屋分区（名古屋、西、南、みなと、東南、中、瑞穂、大須、栄、名南、名駅、そして西南）ロータリーの皆様有難うございました。ガバナー補佐として各クラブへの訪問は、いかにガバナーの方針をお伝えし、各クラブ1年の奉仕計画のボトムアップをお手伝いするかにありました。それぞれのクラブ訪問は、心温まる歓迎を頂きました。西名古屋分区は、12クラブが名古屋市内のほぼ中心に位置し、7月から毎月1ヶ月3クラブの予定で10月で終わりました。

そして訪問しました名古屋クラブは、78年の歴史を基に初心に返り快適例会から始まり、新世代の各行事の積極的参加をし、インテリジェンスの高いクラブでした。西RCは来年50周年を迎える為の半世紀に至る社会・環境・新世代の奉仕活動をまとめ、南は45周年を終え第3次長期ビジョン協議会を設け新たな活動に、みなとは36年RACを中心とした新世代に、東南は合同委員会制等改革の中、ミャンマー支援と国際活動に、中は33年を経て世界で唯一ISO14001を取得、環境意識向上に、瑞穂はライラセミナーのホストを務め、大須はガバナーRCの中、青少年交換事業の継続は高い評価を経て、栄は名古屋市との共催で「環境デーなごや」を中心にシンポジウムで多数の市民参加を経て、名南の職場例会新世代中央有鄰学院への交流、名駅は独自の椿賞なる貢献支援と外への活動、そして西南は女性会員率が高く若く澁刺としたクラブです。

補佐訪問は、多くの事を教わる日々でした。そして、各クラブの個性は大変素晴らしく、その活動方針に深く感銘を受けました。訪問に際しましては、高木哲朗地区副幹事、名塩孝、大橋誠之ガバナー補佐幹事の御指導に厚くお礼申し上げ、残された任期を務めます。改めて西名古屋分区の会長、幹事様始め全会員の心からの歓迎に感謝し、今後の御指導をお願い申し上げます。

ガバナー補佐訪問を終えて

Hosono

Yasuhiro

東名古屋分区ガバナー補佐
細野 恭弘



7月8日(月)の昭和RCを皮切りに10月15日(水)の名古屋千種RCまでの10クラブの訪問を終わって、数々の反省点を振り返りながら、無事に終わってホッとしている次第であります。

各クラブを巡訪し、会長・幹事さんの温かい歓迎を受け、会長・幹事懇談会、例会、クラブ協議会と決められたスケジュールをほとんど時間どおりに終わることができました。これもひとえに、各クラブの会長・幹事さんのお心遣いと、各クラブ会員の皆様の温かく心に残る歓迎をお受けし、ロータリーの友情を感じ、忘れ得ぬ思い出となりました。

10クラブを訪問し、私が感じましたことはどのクラブでも会長・幹事さんが、どうクラブを運営し、向上させていくかを真剣に考え、ご努力されていることでした。歴史あるクラブは、動かざること山のごとくどっしりとした運営をされており、次の歴史あるクラブは、活発に奉仕活動をされクラブ全体が明るく元気であり、また歴史の新しいクラブは、若さあふれる楽しいクラブであると思いました。

また、東名古屋分区には、5クラブに女性会員が入会されており、随所に女性らしい行き届いた雰囲気醸し出されておりました。

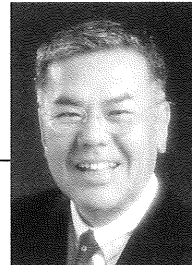
私は本年度、地区財団委員会の担当になっていましたので、会長・幹事懇談会および例会のご挨拶の中で、2760地区財団寄付実績がここ数年、毎年下がっていることを申しあげ、年次寄付、恒久基金寄付に対する取り組みの強化のお願いと、本年度突然降ってまいりましたポリオ撲滅キャンペーンに対する寄付のお願いで、補佐訪問が終わったような気がしております。

最後にサポートしていただいた吉田地区副幹事、補佐幹事の安藤さん、名倉さんに感謝申しあげ報告と致します。

Honda

Katsuhiko

東三河分区ガバナー補佐
本多 克弘



7月24日の豊橋東RCを皮切りに10月8日の豊川宝飯RCまで、13のクラブを訪問し多くの諸先輩、友人に出会うことができ、とても有意義な3ヶ月でした。

本年度のRIのテーマ「慈愛の種を播きましょう」は大変分かりやすく、さまざまなRC活動の根幹をなすもので、毎年変えずに継続してもよいテーマであると思います。

それぞれのクラブにおいて、四大奉仕は勿論のこと、会員の親睦を図るための行事の開催、会員増強とりわけ会員の退会防止のために、新会員のオリエンテーションの充実や、楽しい例会になるような工夫をしていて、その真摯な態度に深甚なる敬意を表するものであります。

また、景気も厳しい折から会報を自前で作成したり、インターネットの活用など、経費の削減に取り組んでいるクラブも多くありました。

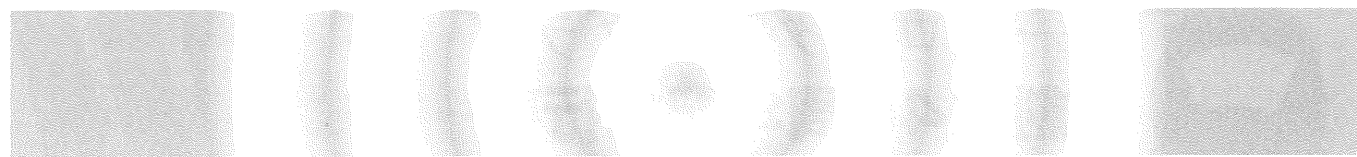
「企業あつてのロータリー」であって、一週間に一度ある例会を異業種交流や情報交換の場として、企業活動に生かしてくださいと申し上げてきました。

ロータリーは企業と違って、潰れることはありません。企業は環境の変化に対応しなければ生き残ってはいけないのですが、ロータリーとて十年一日の如く同じことをやっていればいいかというと、そうではないと思います。「少し変える努力」をお願いしたいとも申し上げてきました。

私は、この事前訪問の成果をまとめて分区内の会長幹事会に報告するつもりです。よそがどんなことをやっているかを知り、よいことは真似をすればいいと思います。それがクラブの活性化につながっていくと信じます。

最後に、各クラブで温かくお迎えしていただいたことに感謝を申し上げ、今後ますます発展されんことを祈念して報告と致します。

合 掌



Ito

Yasuzi



西三河中分区ガバナー補佐
伊藤 康司

7月29日豊田西RCにはじまり、10月4日岡崎南RCまで、9ロータリーの補佐訪問をすべて終え、ガバナーに報告書を提出しました。この間各クラブ会長幹事様には、温かいご配慮をいただき、おかげをもちまして例会、会長幹事会、クラブ協議会に出席し、補佐の役目を無事果たすことができ、厚く御礼申しあげます。また私の拙話を熱心にお聞きくださいました分区750名のロータリアンの皆さんにも、心から感謝いたします。

RIテーマ「慈愛の種を播きましょう」については、東洋的な思想とロータリーの職業奉仕の精神に合致し、どのクラブにもわかりやすく理解されていると感じました。また岡部ガバナーの明解な5つの地区運営方針も、今年度のボトムアップな活動として活かされていました。

新しいクラブは若々しい情熱を感じ、また古いクラブは伝統と風格を感じましたが、いずれも会員増強が最大の課題となっています。

それぞれのクラブが、地域に密着し特徴を生かした奉仕活動を、しかも継続的に行っていることは素晴らしいことだと感じました。

アイサーブから始まったロータリークラブの奉仕は社会奉仕から国際奉仕へと大きく拡大されました。RIの国際社会への貢献度は人道的、教育的、文化交流プログラムによって非常に高く評価されています。しかし地域社会への奉仕も忘れてはならない。ロータリアンのよって立つ軸足は各人の職業にあり、職業奉仕こそロータリーの原点だと思います。

「不易流行」という言葉があるように、ロータリーが変わっていくなかで、変えてはならないものがあると思います。

今年度も未だ1/3を消化したばかりです。残る期間に分区のIM、ゴルフ大会等の大きな仕事もあり、皆様の一層のご支援をお願いする次第であります。

Harada

Keizaburo



西三河分区ガバナー補佐
原田 慶三郎

西三河分区ロータリアンの皆様、補佐訪問の際には、心のこもった歓待と、その上特産の土産物等頂戴し、同行の横井地区副幹事、磯貝補佐幹事とともに、衷心より感謝いたします。

さて、長年薫陶を受けた報恩の意を込めての役目で、人生一度の経験を致しました。最初は右も左もわからず五里霧中でしたが、昨年12月6日、第1回の補佐研修会で、岡部ガバナーの宗教家らしい温かい人柄に触れ、敬愛の念を強くし、道が開けました。また分区担当の横井さんは、私が範と仰ぐ先輩の縁戚になられ、そのお口添えで初対面で百年の知己のごとく、親しくご指導いただく間柄となり、まったく幸運でありました。そして、年度開始前の一通りのお願い訪問も済ませ、本番訪問を7月9日の西尾RCから9月4日の碧南RCまで9クラブを、横井さんの導きを得、磯貝さんに支えられ、責を全うすることができました。

訪問時は、地区の諸会合で指導を得た、RIテーマを軸に、ガバナーの地区運営方針を踏まえたお願い事項等を、役員懇談会、例会協議会にわたってお伝えし、余裕があれば職業柄、“本の話”で豆知識を交えました。

特に、ポリオプラスの寄付について情報が流動的で、多くの議論がありましたが、8月4日、東京開催のポリオ撲滅キャンペーン、RI財団セミナーの発信による、日本のロータリアン人頭150弗は、本年度より1年50弗ずつ、3年間の誓約で目標達成。この崇高な事業達成協力のため、実行ある“百万弗例会”の実施を強くお奨めしました。

各RCの印象は、ロータリー基本と年度方針を正しくとらえ、それぞれ歴史、伝統、地域性、これまでの事業成果を勘案した独自性の上に積極的で真摯な態度で立派な内容ばかりでした。

今後の発展には、あまた先輩がいわれる、“人が人を呼ぶ”“肩の力を抜いた楽しいロータリー”等々。よく自覚した言動で過ごしたいと思います。今回の体験でロータリーの良さを再認識し、引き続きご協力をお願いし報告と致します。

一色ロータリークラブ 創立40周年記念行事

創立
記念

平成14年10月20日(日) 記念行事 一色公民館
平成14年10月24日(木) 記念例会 松葉



1962年10月25日に、一色ロータリークラブが創立されてから今年で40年が経過しました。当クラブではこれを記念して、10月20日(日)に創立40周年記念ファミリーコンサートを一色町公民館で、10月24日(木)に創立40周年記念例会を「松葉」にて行いました。

記念コンサートでは、開演に先立ち、この事業の収益金30万円を寄付金として、松井会長より一色町社会福祉協議会会長・鈴木孝平様に手渡されました。



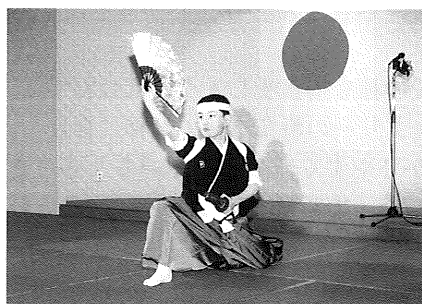
西尾市在住の田中瑞穂さんを指揮者に、一色町出身の新進フ

ルーティスト磯貝恵さん、西尾市出身のピアニスト夢藤哲彦さん、大阪からハープ奏者の北村文さんを迎えて総勢25人編成で、グノーの「アヴェ・マリア」、モーツァルトの「フルートとハープのための協奏曲」、映画音楽等、たいへんファミリーな曲目で、ほぼ満席の聴衆に午後の楽しいひとときを提供できました。アンコールの拍手が鳴りやまぬ中、一色中学校吹奏楽部の女子生徒5名による花束贈呈が行われました。

記念例会では、記念事業として、先の記念コンサートに加えて、ロー

タリー財団への寄贈、米山記念奨学会への寄贈、エリア内の一色中学校、吉良中学校、幡豆中学校、福地中学校の4中学校に図書券の寄贈、一色ボーイスカウト一色団にローパー隊・隊旗の寄贈を行いました。また、内規に基づき、特別奉仕者に感謝状を、特に功労のあった会員および退会会員に表彰状の授与を行いました。

岡部快圓ガバナーには、R I 会長ビチャイ・ラタクル氏のテーマ「慈



愛の種を播きましよう」について大変感銘深いご挨拶を賜りました。来賓の小田悦雄県議会議員、深谷元二幡豆町長からもご

祝辞をいただきました。

例会終了後、出席者全員で記念撮影をし、懇親パーティーに移りました。最初に、日本壮心流剣武の演技を鑑賞し、全国大会で優勝した小学生による迫真の演技に一同大いに感心しました。原田慶三郎ガバナー補佐の乾杯のご発声により和やかなパーティーとなり、カラオケタイムでは、岡部ガバナーもすばらしい歌をご披露いただきました。また、体の不自由な会員と奥さんの出番には、岡部ガバナーから親しく激励をいただき、皆大いに感激しました。最後に「手に手つないで」を斉唱し、閉会となりました。



交通不便な一色町までお越しいただきましたご来賓の皆様へありがとうございました。くお礼申し上げます。

名古屋千種ロータリークラブ 創立20周年記念式典

創立
記念

平成14年10月23日(水) 式典の部 名古屋能楽堂 午後4時
祝宴の部 名古屋観光ホテル 午後6時30分

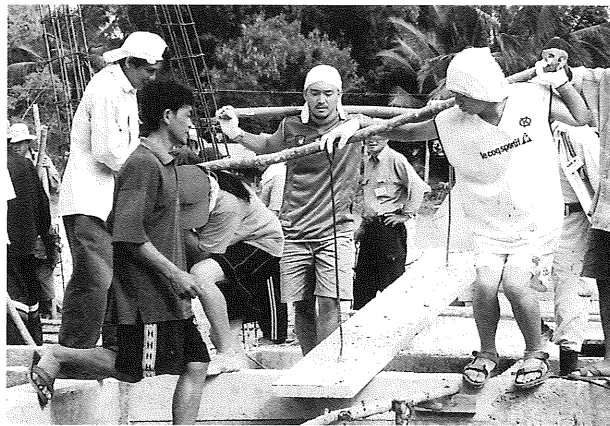
今回20周年を迎えるにあたり、現在の長期不況という社会状況を考え、決して華美にならず、しかしロータリークラブの20周年を祝うに相応した内容のあるものとするを基本方針とし、記念事業は国際奉仕「国際貢献」として創立15周年より継続事業のキャンヘルプタイランドを通じて、タイのバン・ライサムシー学校に校舎を寄贈（平成14年12月25日完成予定）。

社会奉仕「地域社会への貢献」として東山植物園内の万葉の道に千種区の花である紫陽花を詠んだ歌碑を寄贈（平成14年10月8日除幕式終了）。

「伝統文化への貢献」としてはわが国の伝統文化の一つである「能楽」に対する支援の三本柱としました。

式典会場では来賓の方々を控え室までご案内する奥

様方、陶芸同好会の皆様の作品でおもてなしをする奥



タイの学校校舎 建設現場



10月8日 除幕式



様方、会員だけでなくアットホームな千種RCらしさを、式典の部では松井実行委員長の記念挨拶・大口会長の歓迎挨拶の後、岡部ガバナーと親クラブの名古屋東RC末岡会長から来賓祝辞をいただき、水野名誉実行委員長より20年前を振り返り謝辞を述べ休憩後、藤田六郎兵衛氏による「お話」と「石橋」を演じていただき、能楽堂に相応しく厳かに終了しました。

会場を移動して、祝宴会場では名妓連の方による祝の舞で華やかに始まり、宴を祝して東名古屋分区細野ガバナー補佐より乾杯のご発声でしばらくは食事・歓談をしていただき、華々しくデビューをして4年目の当クラブバンド“スーパーチャージャズ”に大谷君・石黒君の合唱も加わり“愛”をテーマに演奏を、アンコールではガバナー・地区幹事・ガバナー補佐にも壇上に上がっていただき全員で歌を、和やかな雰囲気の中、式典・祝宴を閉会しました。



昭和57年8月より20年。チャーターメンバー26名が現在10名となり長い年月を感じますが、今では会員71名になり思いやりの心のあるクラブに着実に成長しております。

最後に、やっと成人を迎え、大人の仲間入りをした私どもは20周年を契機に、心新たに地域社会のため幅広い活動に一層の努力をしてまいります。



米山奨学生・学友合同見学会を実施

10月5日（土）盛田(株)小鈴谷工場見学

地区米山奨学委員会 委員長 藤本 博之

2760地区米山学友委員会の企画で、恒例の見学会が、常滑市の盛田株式会社小鈴谷工場で開催され、米山奨学生・学友と、たまたま来名中の「中国社会科学院」の方々10名の参会を得て総勢50名を超える盛会となり、清酒醸造工場・みそ醸造工場の見学の後、「味の館」で懇親会を開き友好・交流を深めました。

特別の友情参加、竹内一郎氏の中国語の歓迎の辞は圧巻でした。

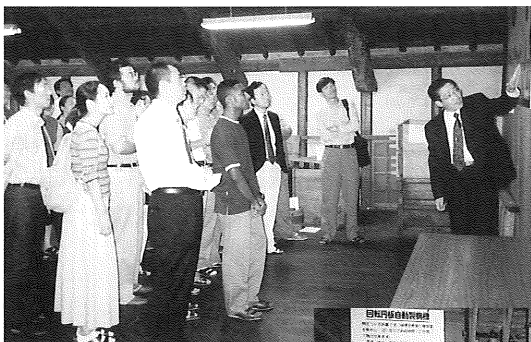
盛田パストガバナーには格別のご配慮をいただき、全員におみやげまでいただきました。お二方には厚く御礼申し上げます。



▲友情応援出席の竹内一郎氏（刈谷RC）



▲社会科学院一行からのお土産



▲酒づくりの説明
（味の館支配人）



《 「モリタ・スピリッツ」を学ぶ 》

学友会愛知 副会長 トヨーヴ・ウーラ (バングラデシュ)

私はバングラデシュ生まれのトヨーヴ・ウーラとい
います。

1983年に留学目的で来日し、名古屋大学の社会学の
修士を取得しました。大学生の頃に2年間、ロータリ
ー米山奨学金を受けました。そして今は、後輩の奨学
生たちのために現在「米山学友会愛知」の副会長を務
めています。

私たちは岡部ガバナー、藤本委員長、他のロータリ
アン、奨学生、学友会員、中国社会科学学院の方々計
53人が2002年10月5日、愛知県常滑市にあるお酒や
味噌などが造られている伝統のある会社、盛田株式会
社小鈴谷工場を訪問しました。

われわれはロータリークラブの皆さんのお世話で、
素晴らしい工場を見学できてたくさんのことを学ぶこ
とができました。記念すべきこの日のことは忘れるこ

とはできないと思います。

盛田株は1665年以来330年以上にわたり、お客様本
位の姿勢を貫きながら豊かな食文化の創造をテーマに、
酒、味噌、醤油、たまり、つゆ、みりん等の製造に携
わってきました。

330有余年にわたり食文化に携わってこられたのは、
やはり代々盛田家の人々に受け継がれている実直、誠
実さが、事業を通して世の中に貢献する精神に起因し
ているのではと思われます。

現代のトラブル続きの日本の食文化に、このような
「モリタ・スピリッツ」を取り入れていただければ、消費
者が安心して食することができるのではと思われます。

盛田株式会社と、盛田味の館が、今後もこの「モリ
タ・スピリッツ」を受け継いで食文化のパイオニアとし
て食文化にますます貢献されることを祈念いたします。

《 日本の文化と味にふれた見学会 》

学友会愛知 陳連治 (中国)

緑多き尾張丘陵と目前に広がる伊勢湾に囲まれた南
知多に、盛田の日本酒文化の発祥地があります。初秋
の候、米山奨学生・学友会の合同見学会の機に醸造メ
ーカー盛田を訪ねました。その日、中国社会科学学院訪
日文化交流団の方々とも合流して、見学と交流を交え
ながら、日本語と中国語で歓談しながら、楽しい充実
したひと時を過ごしました。

盛田の歴史は遠く寛文5年(1665年)にまでさかの
ぼり、江戸期の醸造業としての起業以来330余年の伝
統に支えられ、豊かな食文化の創造をテーマに企業活
動を行ってきました。酒、味噌、醤油、たまり、つゆ、
みりんなどの日本の味は、伝統によって熟成され、私

たちの食卓に届けてくれました。

見学中、酒造りの知識や巨大な味噌蔵、そして歴史
の香りが漂う館などなど、初めて聞く、初めて見るこ
とばかりでした。特に、ねのひ大吟醸のぜいたくな造
りのお話を聞いてけっこう驚きました。見学後、盛田
の味の館で日本酒を味見しながら、味噌料理を食べま
した。その日のお酒とお味噌の味は格別でした。

そろそろ、お酒造りの好適な季節になりますが、今
年もおいしいお酒が最高にできあがるようお祈りしま
す。今回の見学会は日本の文化と日本の味にふれるこ
とができ、新旧友達との交流もでき、ここでよい機会
を作ってくれた方々に感謝を申し上げます。

中国社会科学学院訪日文化交流団

大須観音を訪問し、米山合同見学会に合流



日中国交正常化30周年記念講演「チベット仏教とは何か」が行われ、
元米山奨学生のジャムヤンカイチョウ君の通訳にて、チベット仏教につ
いてわかりやすく説明されました。

大須観音真福寺の国宝他を熱心に見学され交流を深めました。

その後、米山合同見学会に合流し、知多の盛田株へ向かいました。

◀大須観音・岡部貴主の説明に聞き入る、訪日交流団一行

ガバナー公式訪問報告

岩倉ロータリークラブ

会長：河端 章三 幹事：夫馬 正夫 会員数：25名

犬山ロータリークラブ

会長：小川 征一 幹事：朱宮 新治 会員数：85名

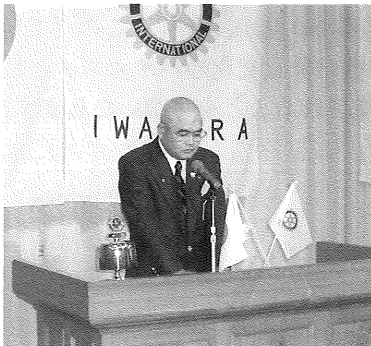
江南ロータリークラブ

会長：伊藤 英紀 幹事：倉知 正憲 会員数：67名

9月17日(火)／小牧ロイヤルホテル

9月17日、小牧ロイヤルホテルにおいて、岡部ガバナー・伊藤地区幹事をおむかえして、02-03年度犬山・江南・岩倉、3クラブ合同のガバナー公式訪問例会が開催されました。

本年度R I 会長の活動方針、「ボトム・アップ」の再度の確認と、本年度R I テーマ、「慈愛の種を播きましょう」の趣旨に沿った積極的な奉仕の推進、また、ポリオ撲滅への最終段階での協力をお願いという内容の卓話を受け、閉会しました。



岡崎東ロータリークラブ

会長：小野 文憲 幹事：池田 正 会員数：93名

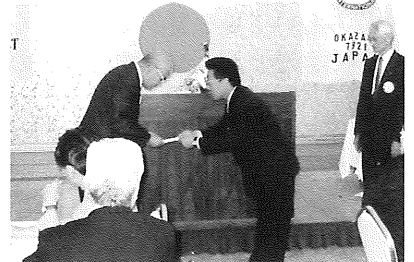
岡崎ロータリークラブ

会長：杉浦 皓 幹事：岩月 一郎 会員数：108名

9月19日(木)／名鉄岡崎ホテル

早朝より岡部ガバナー・伊藤地区幹事をお迎えして、岡崎R C・岡崎東R C合同の公式訪問が開催されました。例会に先立ち、午前10時より、岡崎東・岡崎R Cの順に懇談会が行われ、クラブ側から概要・奉仕活動の内容報告、ガバナーよりロータリー財団・ポリオ・W C S・R C C等のご指導、助言をいただきました。

例会会場へは出席会員全員の起立・拍手のなか、入場され、卓話ではR I テーマ「慈愛の種を播きましょう」と、地区方針の説明をいただきました。この例会はガバナーのご意向により、粗食例会と致しましたので、食事代の差額寄付を目録にし、ガバナーにお持ち帰りいただきました。例会終了後、両R Cそれぞれ記念撮影をしてお別れいたしました。



常滑ロータリークラブ

会長：稲葉 勝彦 幹事：村田 聡 会員数：63名

知多ロータリークラブ

会長：竹内 義将 幹事：虎溪 常典 会員数：39名

9月20日(金)／あいち知多農業協本部ビル6F

9月20日(金)、岡部ガバナー・伊藤地区幹事をお迎えし好天のなか常滑R Cと知多R Cの公式訪問を開催いたしました。事前の懇談会では「各クラブで目標設定をしたらそのサポートを地区ではしていきます。高い目標設定をして下さい。」と言う大変心強いお言葉を頂戴し、例会ではラタクルR I 会長の思いや素晴らしさを両クラブの会員にストレートに話され大変感銘を受けました。また当日はガバナー提唱の100万\$例会としポリオ撲滅寄付の一部に充当しました。



名古屋名南ロータリークラブ

会長：佐々木元彦 幹事：江村 雅夫 会員数：81名

名古屋東南ロータリークラブ

会長：水野 裕 幹事：犬飼 芳樹 会員数：83名

9月24日(火)／名古屋マリオットアソシアホテル

岡部ガバナー・伊藤地区幹事をお迎えし、名古屋東南・名南R Cの合同例会に先立ち会長幹事懇談会では今年度の会長方針等一時間にわたり懇切丁寧的確なるご指導ご助言をいただきました。その後名南R Cのホストでガバナー公式訪問例会が始まり、佐々木会長の挨拶に続き岡部ガバナーよりR I 会長ビチャイ・ラタクル氏のテーマ「慈愛の種を播きましょう」について、また、ロータリー活動はボトムアップであるべきだというお話し、最後にビチャイ・ラタクル会長と少年の交流のお話しを大変感動的に聞かせていただき、会員一同大変感銘を受け有意義な時間を過ごすことができました。今回いただいたご指導のもと、全力でクラブ運営に、会員増強に邁進したいと思います。



豊橋ロータリークラブ

会長：青木 公貞 幹事：竹内 清人 会員数：121名

9月26日(木)／豊橋グランドホテル

豊橋ロータリークラブは9月26日(木)、岡部快圓ガバナー、伊藤 宏地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。当日のガバナー・会長・幹事懇談会では、クラブの活動及び運営についてご指導を賜りました。例会は石川和昌パストガバナーによる歓迎の言葉と乾杯で始まり、岡部ガバナーはスピーチで「慈愛の種を播きましょう」について大変わかりやすいお言葉で解説され、最後に全員で「手に手つないで」を唱和し閉会致しました。



尾西ロータリークラブ

会長：竹内喜徳郎 幹事：金野 光雄 会員数：41名

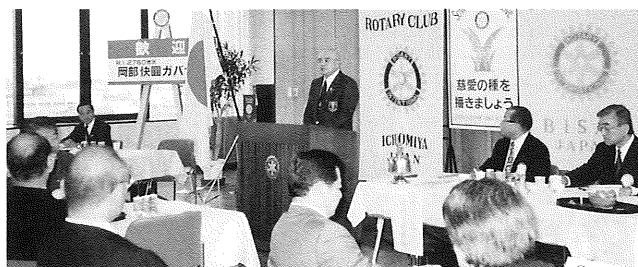
一宮ロータリークラブ

会長：土川 保夫 幹事：榊原 譲 会員数：79名

9月30日(月)／尾西信用金庫本店

秋雨の中、岡部ガバナー・伊藤地区幹事をお迎えして、尾西RCと一宮RCの合同例会が開催されました。事前の懇談会では、地区が各クラブをサポートしていただけたという心強いご指導をいただきました。

合同例会においては、ガバナーの提唱により「100万弗例会」とし、差額をガバナーに贈呈させていただきました。他者のことを考え、慈愛の種を播き続けることの大切さをお話いただき、改めて私たちロータリアンのあるべき姿を考えることができました。本当にありがとうございました。



名古屋北ロータリークラブ

会長：堀田 正夫 幹事：近藤 和利 会員数：108名

名古屋守山ロータリークラブ

会長：徳永 和人 幹事：松本 正則 会員数：71名

9月27日(金)／名古屋東急ホテル

岡部快圓ガバナー、伊藤宏地区幹事をお迎えし名古屋守山ロータリークラブとの合同例会が開催されました。

ガバナーより「慈愛の種をクラブにも、職場にも、地域にも、世界中に播きましょう」というビチャイ・ラタクル国際ロータリー会長のメッセージを中心に、具体的な事例を示され、地区委員会と密接な関係を保ちながら、地域社会に密着した奉仕活動を展開するようにとの卓話がありました。

合同例会にふさわしい、親睦を深めながらの有意義な公式訪問となりました。



高浜ロータリークラブ

会長：都築 傳七 幹事：奥野 暁 会員数：49名

碧南ロータリークラブ

会長：長田 昌昇 幹事：平岩統一郎 会員数：80名

10月1日(火)／衣浦グランドホテル

10月1日、秋雨の中、衣浦グランドホテルにて岡部ガバナー及び伊藤地区幹事をお迎えして、高浜・碧南両クラブの公式訪問の為の合同例会が開催されました。事前の懇談会では、ポリオ撲滅の為の寄付、新入会員の入会式、さらには青少年交換についての意見の交換等が行われ、有意義な雰囲気の中で、会長の指針を拝聴いたしました。

又卓話においては、本年度のRI会長のテーマである「慈愛の種を播きましょう」に基づき、心ある岡部ガバナーの話を会員一同静聴しました。



ガバナー公式訪問報告

名古屋和合ロータリークラブ

会長：佐橋 嘉彦 幹事：天野 清美 会員数：102名

名古屋東山ロータリークラブ

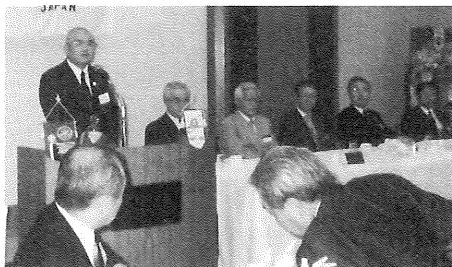
会長：濱田 康喜 幹事：野々山 郁 会員数：64名

10月2日(水)/ウエスティンナゴヤキャッスル

名古屋和合、東山両クラブは岡部ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催しました。合同例会に先立つ懇談会では、各地域のロータリーの実状を的確につかんでおられる岡部ガバナーが、具体的な事例をあげて説明されました。

特に人数の少ないロータリーでは、会長経験者が多く、委員会の構成がむずかしくなっていることを指摘され、委員会の統廃合もやむを得ないとの見解を示されました。

100万ドル例会としましたが、話し上手のガバナー



の卓話に、大変感銘を受けました。

春日井ロータリークラブ

会長：大橋 完一 幹事：小嶋紀誉史 会員数：81名

小牧ロータリークラブ

会長：江崎 柳節 幹事：吉野 宗彦 会員数：71名

10月4日(金)/ホテルプラザ勝川

10月4日(金)小牧RCとの合同例会で第2760地区岡部ガバナーを無事にお迎えでき、またその上、人間味あふれる卓話を拝聴できましたこと、大変光栄でした。

RIのピチャイ・ラタクル会長の実体験にもとづく真のロータリアンへの変身は私にとって感銘深い逸話でありました。今年度のRIテーマ“慈愛の種を播きましょう”の実践を喚起させる卓話をありがとうございました。



一宮中央ロータリークラブ

会長：鹿島 兼一 幹事：加藤 辰己 会員数：63名

一宮北ロータリークラブ

会長：林 岡成 幹事：矢野 尚彦 会員数：62名

10月9日(水)/一宮商工会議所

平成14年10月9日(水曜日)岡部ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、一宮北RCと一宮中央RC合同例会が開催されました。事前懇談会ではガバナーよりクラブ運営に関し多岐にわたる明解な指導と参考となる助言をいただき、今後のクラブ運営に大きな自信が生まれました。ガバナー公式訪問を初めて体験した新会員からは「感動を受けました…」との感想…。岡部ガバナーの慈愛に満ちた講話に、会員一同改めてそのお人柄を肝に銘じた次第です。今後ますますのご活躍を会員一同がお祈りし、会場を退席されるガバナーに大きな拍手が鳴り響いていました。



名古屋西ロータリークラブ

会長：鈴木 和雄 幹事：水谷 博之 会員数：121名

名古屋名駅ロータリークラブ

会長：増田 裕 幹事：神野 修司 会員数：107名

10月10日(木)/名古屋マリオットアソシアホテル

10月10日、さわやかな秋晴れの下、名古屋西・名古屋名駅の親子クラブによる合同例会形式で、ガバナー公式訪問の場を持つことができました。

例会前の会長幹事懇談会では、各クラブ毎にこれからの運営に関する重大なご示唆をいただき、満場の拍手でお迎えした例会では、簡明ながら非常に熱意あふれる語り口のご講話によって、われわれの心の土壌に慈愛の種をお播きいただきました。今後、この種が大きく花開くよう、活動に邁進していく所存です。



第 一 回 国 際 奉 仕 委 員 長 会 議

国際奉仕委員会 委員長 須賀 康夫

2002～03年度第一回地区内国際奉仕委員長会議が去る9月18日(水)、名古屋国際ホテルで開催されました。

会議は特別出席者紹介のあと、須賀康夫国際奉仕委員長より開会の挨拶があり、その中で各クラブの国際奉仕委員会は最も働きがいのある委員会の一つであると思うが、しかし、クラブ間ではかなりの温度差があることも事実であり、それに該当すると思われるクラブは積極的な協力と参加をお願いしたい旨の話がありました。

岡部快圓ガバナーの挨拶では、とくに今年度のビチャイ・ラタクルR I会長のテーマ「慈愛の種を播きましょう」についての解説がなされ、今年慈愛の種を播いても今年刈り取れるかどうかかわからないし、それが来年になるか、10年後になるかわからないが、とにかく今、慈愛の種を播くことが必要ではないかと述べられました。

そのあと現在世界中で起きている児童虐待や強制労働、そして児童の疾病などの対策に触れられ、われわれロータリアンは今、意を大にし、心を強くし

て慈愛の種を播かねばならない。種を播かなければ絶対に実りはないというお話でした。

次に大谷和雄青少年交換委員長より本年度の交換留学生の受け入れと、そして派遣についての説明と参加・協力への依頼がありました。

つづいて榊原正治世界社会奉仕委員長より、世界社会奉仕の現状や本年度の活動方針などについての説明とR I第3360地区への視察への案内がありました。

最後に地区内クラブと海外クラブとの友好・姉妹クラブ締結の現況と推進について、国際奉仕委員長より説明とお願いがありました。

後半では各クラブから国際奉仕活動についての紹介があり、そのあとつづいて質疑・応答が活発に行われました。

今回の会議は予想をはるかに越えた内容の濃いものとなり、時間を少しオーバーしてしまいました。

※この会議の内容は記録集として出席登録された各クラブには発送済みです。

第1回クラブ国際奉仕委員長会議



第 一 回 環 境 保 全 委 員 長 会 議

地区環境保全委員会 委員長 國分 孝雄

当地区では、2005年に開催されます環境博とも言える愛知万博(愛・地球博)が今、まさに徐々にその姿を見せ始めています。この愛知万博において、全国のロータリアンから浄財を募り「ふれあいの館」としてロータリー館を設け、来場、来館される方々がふれあい、語り合い、理解し合い、尊敬し合い、愛し合う場となるよう計画が進められています。その際の大切なキーワードが地球の環境保全であり、世界の平和であります。

折しも、今年の9月に南アフリカ・ヨハネスブルグにて開催されました世界環境・開発サミットでは、持続ある地球の環境保全活動の推進と、そのルーチンワークとなる環境教育の重要性が参加各国首脳の間で確認され、その達成のためわが国では2005年に「環境・開発教育機構」なる国際機関を国連のもとに設立し、愛知万博開催のメモリアルとして、日本政府がこの愛知に誘致する方針であると聞き及んでいます。



言うまでもなく、21世紀の究極の地球的ソリューションは人間の尊厳を守り、平和を築くことです。そのためにはこの地球上からあらゆる紛争を根絶し、かつ、この豊かで美しい地球を守り、私たちの子孫に残すことです。私たち、ロータリーの環境保全活動についてもその必要性、重要性をしっかりと認識した上で、今一度地区内79クラブ約6000名のロータリアンがこぞって地球的視野に立って、その意識を高め活動を推進すべきであります。

今回の地区環境保全委員長会議ではこのような主旨のもとに、大木浩環境大臣より「地球環境保全についての世界の動き、日本の役割、私たちロータリーに望むこと等」について講演をいただきました。氏は特に地球の環境保全については経済力のある日本が力を発揮でき、技術水準の高い日本にとっては得意の分野である。と日本の果たす役割の重要性を強調されました。その上地球環境問題は個々が問題を理解し、行動することが必要であり、努力を積み重ねて地球を守る必要がある。そのために世界的組織を持つロータリーの力をぜひ貸してほしいと話されました。また、若者(特に子供)の環境教育の大切さと、それに対するロータリーの協力、支援を訴えられました。

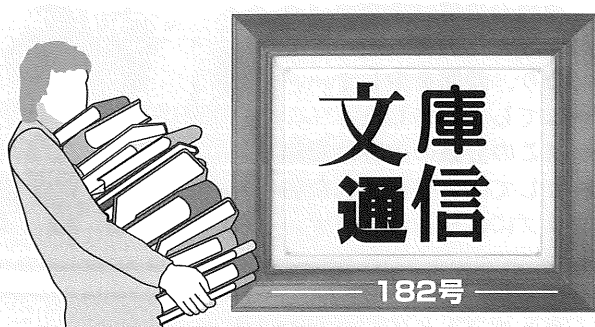
2004-05年度 R I 会長に



R I 指名委員会は、米国、アラバマ州、シェード・バレー・ロータリークラブのグレンE.エステス・シニア氏を2004-05年度国際ロータリーの会長として選出しました。エステス氏は、ロータリーが100周年を祝う2005年にR I 国際大会を主催しますが、対抗候補者がいない場合、12月1日より

正式にノミニーとなります。

エステス氏はグレン・エステス・アソシエーツの最高経営責任者でしたが、現在は引退しています。1960年以來のロータリアンで、1991-92年度の国際ロータリー副会長です。R I 理事を2年間、また第6860地区（アラバマ州）のガバナー、国際協議会討論リーダーおよびモデレーター、会長補佐、ならびにロータリー財団管理委員を務めました。エステス氏は、現在、会員増強・退会防止委員会の委員長です。エステス氏は、ロータリー財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

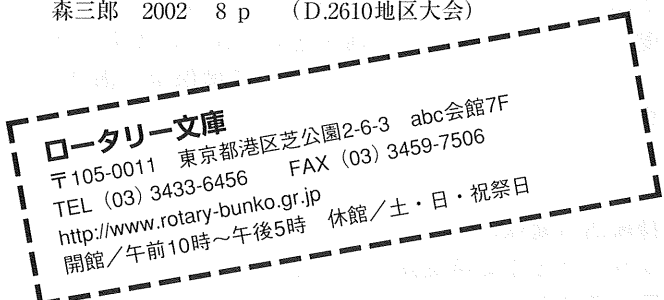
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。

ロータリーの奉仕活動

- ◎『新世紀のロータリー奉仕活動について』
〈パネルディスカッション〉
南園義一他 2002 14 p (D.2710地区大会)
- ◎『新世紀の地域社会奉仕』
仁田一也 2002 6 p (D.2710合同IM)
- ◎『国際社会とボランティアロータリーへの期待とロータリアンの役割』
本間正明 2002 7 p (D.2660地区大会)
- ◎『ロータリーは何をなすべきか』
〈パネルディスカッション〉
本間正明他 2002 7 p (D.2660地区大会)
- ◎『ロータリーで今、変えることと変えてはいけないこと』
〈パネルディスカッション〉
黒田正宏他 2002 4 p (D.2830地区大会)
- ◎『地域社会と地球社会をつなぐ力』〈シンポジウム〉
2002 11 p (D.2810地区大会)

[以上申込先：ロータリー文庫（コピー）]

- ◎『新世紀のロータリー』
板橋敏雄・関場慶博・高橋福八
2002 6 p (D.2570地区大会)
- ◎『新世代育成のため今なすべきロータリーの役割』
〈シンポジウム〉
藤川享胤他 2002 12 p (D.2530地区大会)
- ◎『ロータリーの未来とそのあり方』
千宗室 2002 6 p (D.2650地区大会)
- ◎『ロータリー遠望』
森三郎 2002 8 p (D.2610地区大会)



新しい仲間

岩中 俊博（名古屋）
川上 淳（名古屋）

小嶋純二郎（名古屋）
野村 秀樹（名古屋）
大森 邦彦（名古屋）
妹尾 淑郎（名古屋南）
水野耕太郎（名古屋南）

山口 正孝（名古屋大須）
河合 良明（名古屋西南）
植木 広次（名古屋西南）
山本 和美（豊橋北）
山崎 達也（岡崎）

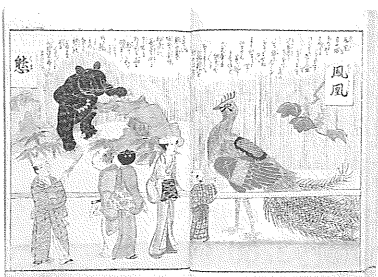
佐々木利行（豊田）
吉見 健雄（岡崎南）
名節 弘康（岡崎東）
古川 治（岡崎東）
山本 久雄（三河安城）

会員数及び出席報告 (平成14年10月分)

区分	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	10月 出席率	女 性
		2002年 7月1日	2002年 10月末日	10月	累計	10月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	70	69	0	0	1	1	5	100.00	4
	常 滑	59	62	0	4	1	1	4	94.81	0
	東 海	55	55	0	1	0	1	5	91.64	3
	東 知 多	62	62	0	1	0	1	4	91.83	0
	半 田 南	58	57	1	1	0	2	5	99.63	1
	知 多	36	38	0	3	1	1	4	86.33	0
	6RC	340	343	1	10	3	7	27		8
西 尾 張 分 区	一 宮	80	79	1	2	1	3	5	99.46	0
	津 島	80	81	0	1	0	0	4	99.63	1
	尾 西	42	41	0	0	0	1	3	96.74	0
	稲 沢	65	65	0	0	0	0	5	89.15	0
	あ ま	93	94	0	2	1	1	3	97.06	0
	西春日井	40	41	0	2	1	1	4	97.78	2
	尾張中央	51	51	0	0	0	0	4	97.30	0
	一 宮 北	63	62	0	0	0	1	5	99.47	0
	一 宮 中央	64	65	2	2	0	1	4	95.35	5
	9RC	578	579	3	9	3	8	37		8
東 尾 張 分 区	瀬 戸	82	85	1	3	0	0	4	100.00	4
	犬 山	84	85	0	1	0	0	5	99.47	0
	江 南	67	68	2	3	0	2	5	93.52	1
	小 牧	70	70	0	2	1	2	5	85.00	1
	春 日 井	80	81	1	1	0	0	4	98.61	4
	尾 張 旭	46	47	0	1	0	0	4	100.00	0
	名古屋空港	54	55	0	2	1	1	3	100.00	0
	瀬 戸 北	74	74	0	0	0	0	5	100.00	3
	岩 倉	27	25	0	0	0	2	5	92.80	0
	豊山-城北	35	37	0	2	0	0	5	93.55	1
西 名 古 屋 分 区	愛知長久手	20	20	0	0	0	0	5	91.00	1
	11RC	639	647	4	15	2	7	50		15
	名 古 屋	197	210	3	17	1	4	5	93.02	0
	名 古 屋 西	118	120	1	6	2	4	5	95.14	0
	名 古 屋 南	121	125	4	8	0	4	5	99.18	0
	名古屋みなと	99	100	0	2	0	1	3	100.00	0
	名古屋東南	81	82	0	4	1	3	5	95.37	5
	名 古 屋 中	145	145	0	1	0	1	3	99.43	0
	名古屋瑞穂	81	82	0	2	1	1	5	95.82	0
	名古屋大須	68	69	1	1	0	0	5	97.39	0
東 名 古 屋 分 区	名 古 屋 栄	80	83	0	3	0	0	4	99.69	0
	名古屋名駅	101	107	0	6	0	0	4	95.79	2
	名古屋名南	80	81	0	1	0	0	5	98.12	14
	名古屋西南	55	59	1	4	0	0	5	95.80	9
	12RC	1226	1263	10	55	5	18	54		30
東 名 古 屋 分 区	名 古 屋 北	105	108	0	3	0	0	3	99.64	0
	名 古 屋 東	98	97	0	0	1	1	3	93.90	0
	名古屋守山	69	71	0	3	0	1	4	93.08	6
	名古屋和合	99	102	0	3	0	0	4	100.00	0
	名古屋名東	75	75	0	0	0	0	5	100.00	6
	名古屋名北	56	54	0	0	1	2	5	99.51	7
	名古屋千種	69	71	1	2	0	0	5	97.24	6
	名古屋昭和	71	71	1	1	0	1	3	98.49	0
	名 古 屋 錦	41	40	0	0	0	1	4	97.37	8
	名古屋東山	58	64	0	6	0	0	5	95.87	1
	10RC	741	753	2	18	2	6	41		34
東 三 河 分 区	豊 橋	118	122	1	4	0	0	5	96.13	4
	蒲 郡	68	69	0	1	0	0	4	94.50	0
	豊 橋 北	105	106	0	1	0	0	5	98.43	2
	豊 川	75	73	0	0	1	2	5	100.00	0
	田 原	70	69	0	1	1	2	4	93.23	1
	豊 橋 南	68	69	0	1	0	0	3	98.79	0
	新 城	68	67	0	0	0	1	4	92.05	0
	渥 美	43	43	1	1	0	1	5	85.27	0
	奥 三 河	35	34	0	0	1	1	4	93.30	3
	豊 川 宝 飯	58	60	0	3	0	1	5	97.41	0
西 三 河 中 分 区	豊橋ゴールデン	71	71	0	1	0	1	4	94.12	0
	田原パシフィック	71	71	0	0	0	0	4	94.93	0
	豊 橋 東	51	51	0	0	0	0	5	100.00	0
	13RC	901	905	2	13	3	9	57		10
	岡 崎	109	109	1	1	0	1	5	99.60	0
	豊 田	85	89	1	5	0	1	5	100.00	0
	岡 崎 南	108	108	0	1	1	1	4	99.40	3
	豊 田 西	97	100	0	4	0	1	3	100.00	0
	岡 崎 東	90	93	0	4	0	1	5	98.21	1
	豊 田 東	85	85	0	0	0	0	4	97.53	0
西 三 河 分 区	岡崎城南	75	77	0	2	0	0	5	99.19	0
	豊 田 三 好	27	27	0	0	0	0	3	86.33	3
	豊 田 中	57	56	0	1	0	2	3	100.00	4
	9RC	733	744	2	18	1	7	37		11
	刈 谷	92	88	0	0	2	4	3	100.00	0
	安 城	71	71	0	1	0	1	4	89.77	1
	西 尾	76	78	0	2	0	0	4	100.00	1
	碧 南	76	79	0	4	1	1	5	97.46	0
	一 色	42	42	0	0	0	0	4	100.00	0
	高 浜	48	49	0	1	0	0	5	100.00	3
東 名 古 屋 分 区	知 立	64	65	0	1	0	0	4	95.76	0
	西尾KIRARA	61	61	0	0	0	0	4	100.00	0
	三 河 安 城	49	49	0	1	1	1	4	89.22	2
	9RC	579	582	0	10	4	7	37		7
	地区合計	5737	5816	24	148	23	69	340		123

平均出席率 79 96.4634

地区内クラブ数 79RC	2002.7.1 会員数	5,737名	増加会員数 (累計)	148名
	当月末会員数	5,816名 (内女性123名)	減少会員数 (累計)	69名
	当月平均出席率	96.46%	差引純増会員数 (累計)	79名



表紙を語る

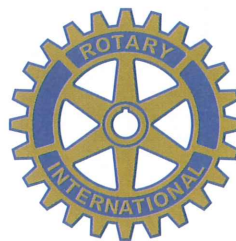
新卑姑射文庫

 江戸時代
名古屋市瑞穂区 名古屋博物館蔵

見世物は人々の娯楽として江戸時代を通じて人気がありましたが、町人文化が花開いた文化・文政期(1804～29)には特に多く開かれています。文政2年(1830)、大須七寺で開かれた籠細工の見世物は、割った竹を編んで巨大な象・虎・熊・孔雀などをつくり、シャレに富んだ説明で観客を楽しませました。

この本の著者・高力種信はれっきとした尾張藩士ですが、ペンネームを猿猴庵といい、名古屋市中の出来事を絵と文で記録し、百種類をこえる著作を残しました。このように絵と説明を兼ね備えた記録は少ないので、江戸時代の生活をビジュアルに知る好資料として注目されています。

(名古屋博物館 学芸員 鳥居和之)



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区
ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内

TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023

URL : <http://www.rotary2760.org>

E-mail : governor02-03@rotary2760.org
